

市では現在、耐震性能の不足を解消するため、庁舎の建て替えを進めています。

令和6年2月に、最も耐震性能が低い、庁舎北館部分からの各部署の移転が完了し、いよいよ本格的な工事がスタートすることから、今後予定している新庁舎建設工事について、建物の概要や完成後のイメージ、スケジュールと工事ステップをお知らせします。

なお、工事のため、6月1日(土)より、第1駐車場はご利用できませんので、市役所へお越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

来庁者や近隣住民の皆さんには、ご不便とご迷惑をお掛

庁舎の建て替えを進めています！

【新庁舎整備推進室（内線341）】

■建物の概要

主要用途	庁舎
計画地	現庁舎敷地（富田林市常盤町1番1号地内）
階数	地上6階 / 地下1階（地下は駐車場）
敷地面積	8,543.23㎡
建築面積	3,537.02㎡
延床面積	15,438.18㎡
最高高さ	29.395 m
耐震形式	免震構造
構造種別	鉄骨造

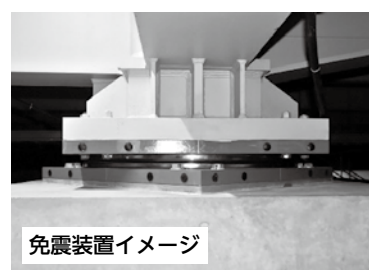


けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



新庁舎のイメージ動画公開中！

現在、市ウェブサイトでは、新庁舎完成後のイメージ動画を公開しています。ぜひご覧ください！



1. 大規模災害に備えた免震装置を備えます

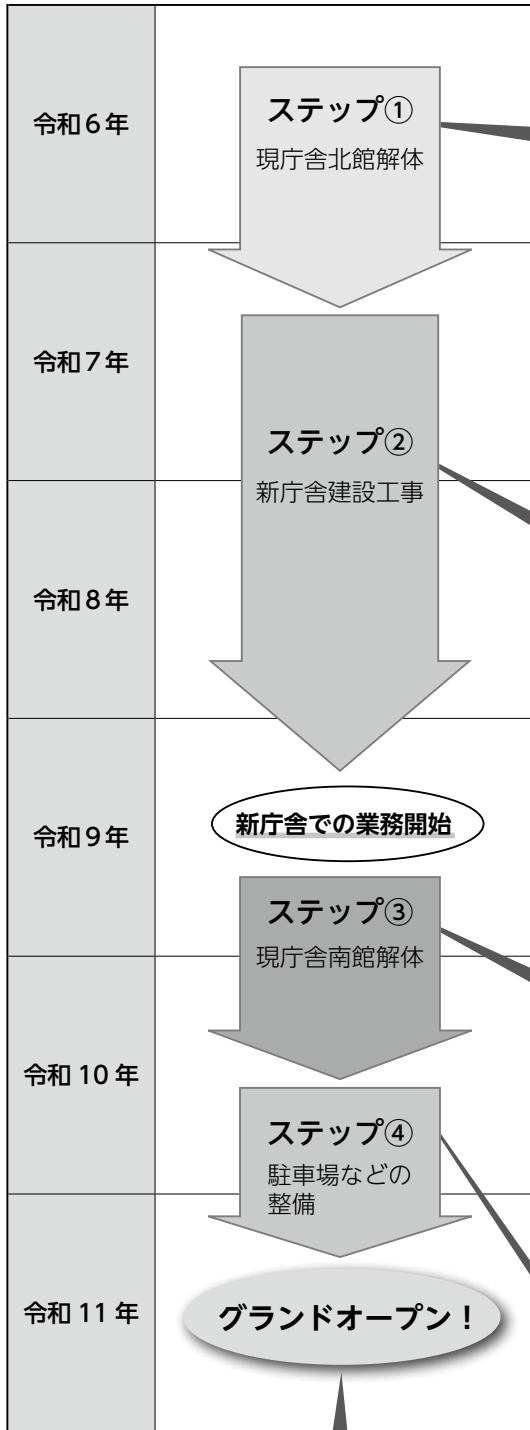
能登半島地震のような大規模災害でも、いち早く支援業務を再開できるように、新たに免震装置を備え、災害発生時の支援拠点としても機能する庁舎をめざします。

2. 皆さんに伺ったさまざまな意見をもとに、身近な市役所をめざします

新庁舎は地上6階建て、地下にも駐車場を計画し、これまで皆さんに伺ったさまざまな意見をもとに、国道からスロープ無しでアクセスできるなど、これまで抱えていた課題の解消に向け、ユニバーサルデザインにも配慮し、来庁者にやさしい、市民の皆さんに身近な市役所をめざします。



スケジュールと工事ステップ



(P) = 駐車場

